

たり、さらば椒屬にして、南方の水土に應ひ、その本邦西土に入ては、自艸本と變れるにぞ、亦奇むべし、

〔經濟要錄四〕諸菜

番椒ニハ數種アリ、其丈ケニ丈餘ニ至ルアリ、十丈辣茄ト名ク、龍葵ノ子ノ如クナル有リ、金橘辣茄ト名ク、其實丸クシテ茄子ノ如クナル有リ、或ハ長クシテ筆ノ管ノ如クニ尺餘ニ及ブ者アリ、深紅色アリ、黄色アリ、下野ノ國日光、及ビ江戸内藤新宿名産ナリ、

蕃椒傳來

〔對州編年略下〕慶長十年、此比自朝鮮蕃椒渡、

〔和漢三才圖會八十九〕番椒なうがらし 番者南番之義也、俗云南蠻胡椒、今云唐芥○中

按番椒出於南蠻、慶長年中、此與煙草同時將來也、中華亦大明之末始有之、故本草綱目未載之、

〔鹽尻九十二〕番椒トウガラシ 我國是を食する事、百年に過ず、淡婆姑タマゴと相前後す、俱に蠻人より傳へ種して、今世に廣く食ふ、むかしはもろこしになかりしにや、本草等に見えず、近代明の黃氏が畫譜に是を載す、今我國見る所實の大なる小なる圓にしてほうづきの如き、長くしてこの實の如き、黄なるも紫なるも、種々ありて、愛觀すべき物也、

〔本朝世事談綺二〕番椒生植

秀吉朝鮮征伐の時、はじめて取來ると云、又慶長十年、たばことおなじく蠻國よりわたるともあり、南蠻胡椒と云、中華には番椒と云、番は南蠻の事也、

〔草木六部耕種法十七〕抑蕃椒ノ最初ハ南亞墨利加洲ノ東海濱ナル伯西兒國ヨリ生ジタル物ニテ、天文十一年ニ波爾杜瓦爾人ノ持來ル所ナリ、○中故ニ西洋人ハ此物ヲ「ブラシリペイブル」ト名ク、ペイブルハ辛キ實ノ義ニテ、胡椒ヲ番人ハ「ペイブル」ト呼ブナリ、

〔成形圖說二十五〕唐芥○中